

第 25 回進化計算学会研究会プログラム

3 月 21 日 (木)

13:00~13:10 開会式

13:10~15:00 ポスターセッション 1 (フラッシュトーク 2 分/件) 司会: 外山史 (宇都宮大学)

- *P1-1 非明示制約付きブラックボックス関数最適化のための自然進化戦略の提案
○西久保雅人, 小野功 (東京工業大学)
- *P1-2 時間枠制約付き配送計画問題のためのメメティックアルゴリズム
○熊本翼, 小野功 (東京工業大学)
- *P1-3 シンボリック回帰のための遺伝的プログラミングの一検討
○星直輝, 小野功 (東京工業大学)
- *P1-4 自然進化戦略に基づく強化学習
○木村剛紀, 小野功 (東京工業大学)
- *P1-5 評価計算コストが高いブラックボックス関数最適化のための代理モデルを用いる自然進化戦略
○両角英明, 小野功 (東京工業大学)
- *P1-6 自然進化戦略に基づく UV 構造を有する大域的な多峰性ブラックボックス関数最適化
○森川竜矢, 小野功 (東京工業大学)
- *P1-7 均等性を考慮したスカラー化手法に基づく多目的進化計算手法の提案
○永金幸大, 小野功 (東京工業大学)
- *P1-8 An Optimizer Based on Chaotic Spiking Oscillators with Velocity Thresholds
○Ahmed ALI, Hidehiro NAKANO (Tokyo City University)
- *P1-9 可変長前件部集合を用いたファジィ進化的機械学習
○白石洋輝 (横浜国立大学), Rongguang Ye, 石渕久生 (南方科技大学), 中田雅也 (横浜国立大学)

15:10~17:00 ポスターセッション 2 (フラッシュトーク 2 分/件) 司会: 佐藤寛之 (電気通信大学)

- *P2-1 大規模な最大多様性問題に対する制約付き近傍局所探索法
○村上智耶, 森博志, 外山史 (宇都宮大学)
- *P2-2 超大規模な 2 次割当問題に対する初期可変近傍探索法の検討
○岩下航希, 森博志, 外山史 (宇都宮大学)
- *P2-3 大規模なバイナリー 2 次計画問題に対する制約付き可変近傍局所探索法
○長大地, 森博志, 外山史 (宇都宮大学)
- *P2-4 2 次割当問題に対する制約付き可変近傍局所探索法
○渡邊裕吏, 森博志, 外山史 (宇都宮大学)
- *P2-5 Trap-Leading Ones 関数複合問題に対するモデルベース遺伝的アルゴリズムの性能評価
○口石和真, 大西圭 (九州工業大学)
- *P2-6 機械学習手法による人間ベース進化計算における解探索支援
○内海孟仁, 牟田大輝, 大西圭 (九州工業大学)
- *P2-7 遺伝的アルゴリズムを用いた低摂動な敵対的 3 次元点群の自動生成
○高橋輝 (新潟大学), 張潮 (福井大学), 余俊 (新潟大学)
- *P2-8 輪郭線を導入した 2 段階の生成モデルによる部分表情からの感情認識
○佐々木健吾 (新潟大学), 張潮 (福井大学), 余俊 (新潟大学)

(次ページに続く)

- *P2-9 差分進化法を利用した制御対象モデルの特性を問わないモデル予測制御
○青沼功記(室蘭工業大学), 深澤淳基(室蘭工業大学, 月島 JFE アクアソリューション),
矢澤伸弘(月島 JFE アクアソリューション), 渡邊真也(室蘭工業大学)

17:10~17:50 **口頭セッション1** 司会: 内種岳詞 (愛知工業大学)

- 01-1 遺伝的アルゴリズムを用いた電気自動車の充電設備の最適化のための基礎検討
○串田淳一(日本福祉大学)
コメンテータ: 小野功(東京工業大学), 能島裕介(大阪公立大学)

19:00~ 懇親会 中川駅前にて

3月22日(金)

9:30~11:20 **ポスターセッション3 (フラッシュトーク 2分/件)** 司会: 原田智広 (埼玉大学)

- *P3-1 遺伝的アルゴリズムを用いたポケモン最強タイプの探求
○上村亮太, Aranha Claus (筑波大学)
- *P3-2 マルチモーダル連続値最適化のための多様性指標の提案
○小林優太, Alexandre Victor Santos Mascarenhas, Aranha Claus(筑波大学)
- *P3-3 制約付き多峰性多目的最適化問題に対する制約の考慮を切り替える進化的アルゴリズム
○大野愉展(東京都立大学), 原田智広(埼玉大学), 三浦幸也(東京都立大学)
- *P3-4 異なる制約違反量の定義を用いた Violation Landscape 解析
○安田雄佑, 田村健一, 安田恵一郎(東京都立大学)
- *P3-5 A comprehensive performance investigation of metaheuristic algorithms in the adversarial robustness neural architecture search
○Rui ZHONG(Hokkaido University), Jun YU(Niigata University), Chao ZHANG(University of Fukui), Masaharu MUNETOMO (Information Initiative Center, Hokkaido University)
- *P3-6 進化計算ライブラリ pymoo を用いた仮想グローバルベスト法に基づく MOPSO/D の並列化実装
○内田充彦(東海大学), 佐藤未来子(東海大学), 佐藤裕二(法政大学)
- *P3-7 解集合アグリゲーションのためのパレートフロントモデルの最適化
-テスト問題とビル運用最適化問題における検証-
○奥村成(電気通信大学), 太田恵大, 佐藤冬樹(三菱電機株式会社),
高玉圭樹, 佐藤寛之(電気通信大学)
- *P3-8 パレートフロントのアンサンブル推定に関する検討
○木川田幸翼, 奥村成, 高玉圭樹, 佐藤寛之(電気通信大学)
- *P3-9 親個体選択戦略の変更による 2 目的変換に基づくマルチモーダル多目的最適化アルゴリズムの改良
○徳坂光彦, 増山直輝, 能島裕介(大阪公立大学)

11:30~ 閉会式